

その人らしさを大切に もっと近くで 寄り添ったお手伝いを

平成22年5月号

# あさひまち

月だより

～認知症があっても普通に過ごせる家～

## 第4回家族会

咲き誇る桜の花にこころ癒される季節を迎えた去る、3月28日(日)「第4回家族会」を開催しました。今回は認知症の接し方について、「認知症の方の気持ち」「接する時の心構え」をサポート養成講座として進行了しました。

交流会では、介護上の思いや不安、利用者様のご自宅での様子について話して頂くと共に、地域リハ支援センターよりリラックス体操、嚙下体操の指導アドバイスがあり、有意義な時間となりました。



「サポーター養成講座の様子」



「リラックス体操の様子」



「嚙下体操の様子」

## 花見

立岡公園や宇賀岳公園、竜燈公園など、桜の名所を訪ね花見を満喫しました。車中からは桜の花のトンネルを楽しみ、降りては空も見えないほどに頭上を覆う満開の花を首が痛くなるほど見上げては「ワァー綺麗かねえ～」と時間も忘れ、いつまでも眺めておられました。



## 認知症の一口メモ

残された健康なこころを支えるために大切にしたい事は！

### 見当識障害

見当識とは「時間、場所、人物」を記憶し認識する能力のことです。認知症になると、記憶や認知力が低下していきますので見当識も障害されるようになり、最初は時間「今日は何日か」、次に場所「今いるのはどこ」、最後に人物「目の前にいる人は誰」といったことがわからなくなります。ただし、一度にすべてが障害されるわけではありません。

見えやすい場所に時計を置いたり、物の配置箇所にわかりやすいよう表示をするなど環境を整え、その都度やさしく安心できる声かけや対応をしましょう。

## シリーズ 「あさひまち」ってどんな所?

<トイレ>

【ゆとりあるトイレ】

今回は、トイレを紹介します。あさひまちには2つのトイレがあります。玄関を入り、右側に一般家庭と同じ広さのトイレもう一つは、室内奥にあります。こちらは居室のすぐ横にあり車椅子のまま入れるスペースの広さです。L字型の手すりなどを設置する事で排泄時の安全面と利用者様が出来る限り残された自分の力で排泄が出来る様考慮された設計です。



【車椅子が入った状態】



松永様

## 今月の顔

話し上手で冗談を言っでは皆さんを楽しませてくださる松永さんはあさひまちのムードメーカーです。周りの方にも気を配ってくださるとても心優しい方です。



## 5月の活動予定



<あじさい見学>

6月頃から赤紫や青紫の花を咲かせます。花の色は土壌の酸性やアルカリ性度、開花からの日数によって変化していきます。毎年、すみよしや豊野まで足を伸ばし、紫陽花見学に出掛けています。雨の続く梅雨の時期ですが、季節の花を楽しみたいと思います。

1週目

2週目

3週目

4週目

5週目

	月	火	水	木	金	土
	3	4	5	6	7	8
1週目	こいのぼり見学・バラ園見学 松永様誕生会(5日)					
2週目	10	11	12	13	14	15
3週目	宇土高校体育祭(15日)					
4週目	17	18	19	20	21	22
5週目	井島様誕生会(22日)					
	23	24	25	26	27	28
	イチョウ見学・紫陽花・菖蒲見学					
	31					
	紫陽花・菖蒲見学					

見学・体験も随時受け付けております。介護やご利用に対するご相談、お問い合わせはお気軽にどうぞ。また、ボランティアの方を随時募集しています。



デイサービス あさひまち

宇土市旭町151-4 TEL. (0964) 26-1820

